



令和元年度 労働安全衛生大会

令和元年10月11日（金）



公益社団法人 東京ビルメンテナンス協会

令和元年度 労働安全衛生大会

令和元年10月11日(金)

14:00～16:00

ビルメンテナンス会館2階

次 第

- (1) 開会のあいさつ 会 長 佐々木 浩二
- (2) 労働安全衛生標語入選者表彰
- (3) 労働災害・無災害企業会員表彰
- (4) ヒヤリ・ハット活動報告入選者表彰
- (5) 来賓挨拶
東京労働局 労働基準部安全課長 直野 泰知 様
中央労働災害防止協会 理事長 八牧 暢行 様
- (6) 講演 「転倒・腰痛を防ごう！ ～体操実演もふまえて～」
森井労働法務事務所 森井 梢江 様
- (7) 大会宣言 労務管理委員会 委員長 島田 四郎
- (8) 閉会のことば 副会長 梶山 龍誠

令和元年度
労働安全衛生標語 入選者

賞	標 語	会社名 氏 名
金	高めよう 一人ひとりの安全意識 予知して摘み取る危険の芽	日本クリーン株式会社 高橋 好江
銀	知らせよう！ あなたのヒヤリは みんなのヒヤリ リスク減らして 0災職場	株式会社関東コーワ 櫻井 肇
銀	危険作業 注意するの思いやり 声掛け合ってゼロ災職場	日本管財株式会社 須藤 徹也
銅	正しい手順がわが身を守り、安全作業がみんなを守る	株式会社ジャレック 中澤 武
銅	危険予知 気づいたあなたが責任者 報・連・相で無災害	株式会社セイビ 川田 和夫
銅	心がけ 気づいた時に すぐ改善 みんなでつくろう 安全職場	日本クリーン株式会社 久保 奈穂子
佳作	危険とは 隣り合わせと意識変え 習慣づけよう安全確認	株式会社オリバー 矢澤 昭紀
佳作	安全は 一人一人が責任者 今日も守るぞ 我が身の安全	株式会社ジャレック 服部 愛子
佳作	いつもの仕事に創意と工夫 職場のみんなで考える「日々改善」で事故防止	日本クリーン株式会社 福德 素久
佳作	見たつもり やったつもりが事故を呼ぶ 最終確認確実に	平成ビルディング株式会社 田辺 光敏

（各賞会社名五十音順 敬称略）

令和元年度
労働災害・無災害企業 会員

賞	会社名
7 年間無災害	東石ビル管理株式会社
5 年間無災害	ダイヤ ビルテック株式会社

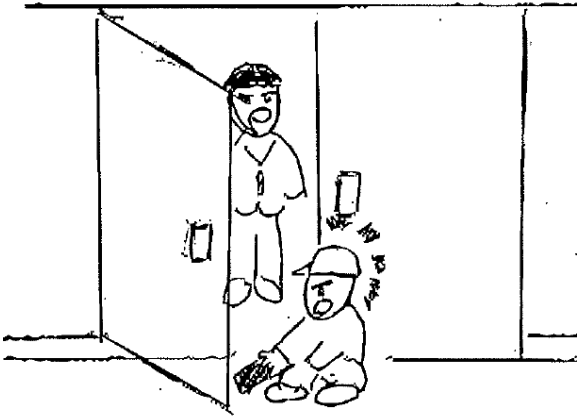
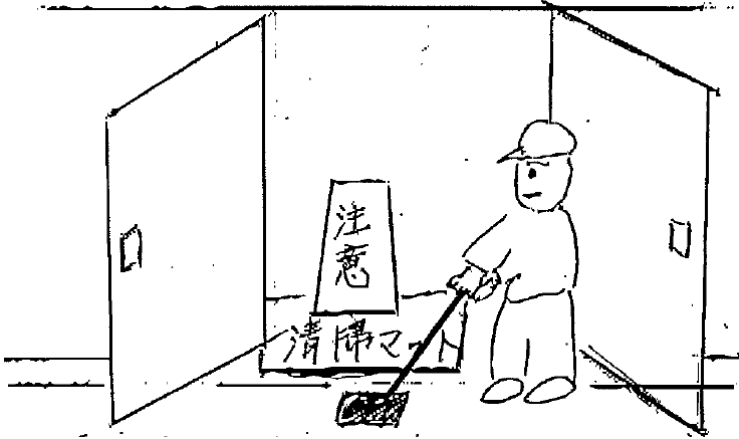
(各賞会社名五十音順 敬称略)

令和元年度
ヒヤリ・ハット活動報告 入選者

賞	No.	会 社 名	氏 名
優 秀 賞	1	ウィズ株式会社	小関 政夫
	2	株式会社MGファシリティーズ	吉田 邦昭
	3	株式会社小田急ビルサービス	羽鳥 克哉
	4	株式会社関東コーワ	渡邊 英世
	5	株式会社ケントク	磯 順次
	6	株式会社ジャレック	岡島 正幸
	7	綜通アメニティサービス株式会社	武田 浩正
	8	東急ビルメンテナンス株式会社	本多 義樹
	9	東武ビルマネジメント株式会社	関根 正行
	10	株式会社西・サービス	家入 伸二
	11	日本管財株式会社	佐藤 裕信
	12	株式会社ビケンテクノ	神田 暁生
	13	平成ビルディング株式会社	鈴木 守
	14	三井物産フォーサイト株式会社	十河 慎二

(会社名五十音順 敬称略)

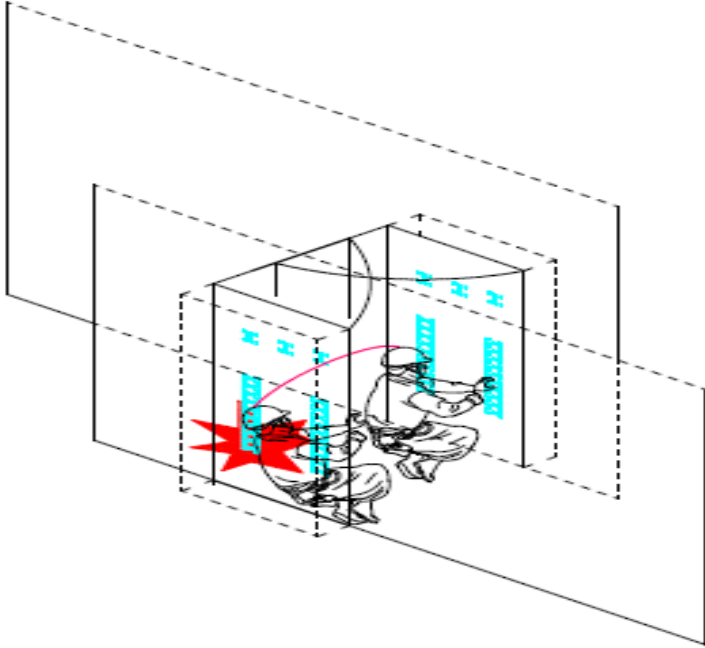
ヒヤリ・ハット活動報告 入選作

会社名	ウィズ株式会社	氏名 (敬称略)	小関 政夫
活動テーマ	オフィスビルの床面清掃		
1. ヒヤリ・ハットの状況？			
オフィスビルの床面清掃で、共用部分作業中に扉の前でしゃがんで手で角擦りをしていた際に、急に扉が開き、 1 手を扉に挟みそうになった。 2 しゃがんでいたため、転倒しそうになった。			
2. ヒヤリ・ハットの再発を防ぐためにどのような改善（対応策）をしましたか？			
		1 扉を開けた状態で作業する。 2 注意喚起の看板を中に設置する。 3 しゃがんで作業しない。	

ヒヤリ・ハット活動報告 入選作

会社名	株式会社 MG ファシリティーズ	氏名 (敬称略)	吉田 邦昭			
活動テーマ	電源コードの行先					
1. ヒヤリ・ハットの状況？						
【植栽選定作業】 電動バリカンにて、植栽を剪定していたらコードと一緒に切断し、ショートした。						
2. ヒヤリ・ハットの再発を防ぐためにどのような改善（対応策）をしましたか？						
  電動バリカンのコードを肩に掛け、常に後方になる様な態勢で、剪定を実施した為、コードを切断する事は無くなった。						

ヒヤリ・ハット活動報告 入選作

会社名	株式会社小田急ビルサービス	氏名 (敬称略)	羽鳥 克哉
活動テーマ	分電盤の点検時にヒヤリ		
1. ヒヤリ・ハットの状況？			
先輩と機械室（EPS）の分電盤点検に同行した際、点検対象の分電盤の説明を受けたあと、分電盤の加圧部を避けるため、後ろへ下がろうとした時に、後方の分電盤のブレーカースイッチに身体が当たりそうになってヒヤリとした。			
2. ヒヤリ・ハットの再発を防ぐためにどのような改善（対応策）をしましたか？			
 【再発防止対策】 ・ブレーカースイッチにカバーを付けることで接触しても大丈夫な仕様にした。 ・分電盤に、「接触注意」等の標識を付けることで「見える化」をして危険意識の継続化を図った。 ・作業動作の変更時に、作業場所周辺の確認を、指差し呼称で行うことを KYM で確認した。			

ヒヤリ・ハット活動報告 入選作

会社名	株式会社関東コーワ	氏名 (敬称略)	渡邊 英世
活動テーマ	メーター検針時における頭部とボディのぶつかり事故対策		

1. ヒヤリ・ハットの状況？

- ①設備担当が中水処理室にて毎日水道メーターの検針をしている。
- ②水道メーターが上部配管の近くにあり、検針するには6尺の脚立を使用している。
- ③水道メーター周辺には送風機本体や配管が多数あり、検針時に頭や、ボディがぶつかることが多々ある。
- ④これまで配管や突出物との接触で事故にはならないが、脚立上にある身体のバランスが崩れるなどヒヤリハットが多くあった。
- ⑤担当の作業員からヒヤリハットや作業効率の観点からも改善措置が求められていた。

2. ヒヤリ・ハットの再発を防ぐためにどのような改善（対応策）をしましたか？

- ①経験の浅い担当からは脚立に乗るのが怖いという意見があり、まず脚立を使わない検針の方法を考えようということになった。
- ②最初に当該部分に2倍の拡大鏡をつけたが遠すぎて何も見えなかった。
- ③次に検針する側でオペラグラスを利用することにしたが、文字が小さすぎて効果がなかった。
- ④その結果、拡大幅を増やすことに加え、検針メーターを照らすライトを明るくする必要があると感じた。
- ⑤みんなの意見で、5倍の拡大鏡とLEDライトを設置した。
- ⑥この処置によって脚立に乗らず、水道メーターの検針が出来るようになった。



改善前点検方法



5 倍 拡
大 鏡 に
水 道 メ
ー ター
が 写 っ
て いる。

改善後点検方法

ヒヤリ・ハット活動報告 入選作

会社名	株式会社ケントク	氏名 (敬称略)	機 順次
活動テーマ	転倒・つまづき		

1. ヒヤリ・ハットの状況？

屋上検針時に段差位置き気づかずに足を踏み外して

転倒してしまった。



2. ヒヤリ・ハットの再発を防ぐためにどのような改善（対応策）をしましたか？

段差にわかりやすくラインをつけて『足もと注意』の札を置きました。移動の際は足元に気をつけて行動するようにいたしました。



ヒヤリ・ハット活動報告 入選作

会社名	株式会社ジャレック	氏名 (敬称略)	岡島 正幸
活動テーマ	外開き扉開閉時の安全対策		

1. ヒヤリ・ハットの状況？

空調機室より廊下に退出する際、
扉が外開きになっている為、廊下を通行する
人・台車などと衝突・接触しそうになり、
ヒヤリとしたことがある。



2. ヒヤリ・ハットの再発を防ぐためにどのような改善（対応策）をしましたか？ ※ 絵・イラスト・写真などの説明も可

・扉の廊下側にカメラを設置



・扉の空調機室内にモニターを設置



空調機室内から外の廊下の
通行状況を確認し、
空調機室内から安全に
退出できる様、改善した。

ヒヤリ・ハット活動報告 入選作

会社名	綜通アメニティサービス株式会社	氏名 (敬称略)	武田 浩正
活動テーマ	廃棄乾電池・ボタン電池の保管と廃棄処理の変更による火災防止		

1. ヒヤリ・ハットの状況？

2018年11月に、大阪のホームセンターで大規模な火災がありました。
火災原因は、使用済乾電池・ボタン電池を大量に大型容器に入れて保管し、廃棄前の電池同士が接触してショートし、出火してしまったというのが原因のようです。
この火災事故原因を教訓にし、セントラルビルでは、廃棄乾電池・ボタン電池の保管と処分方法を変更しました。

2. ヒヤリ・ハットの再発を防ぐためにどのような改善（対応策）をしましたか？

以前は、御煎餅の空き缶等を利用して、廃棄乾電池・ボタン電池を集めて100個前後貯まったら、不燃ごみとして処理する方法でした。廃棄の頻度としては、年に2回ないし3回でした。
今回、それを改め、小さな容器を用意し、10個前後貯まったらその都度、廃棄する方法に変更しました。廃棄乾電池・ボタン電池は、セントラルビルでは、1ヶ月に凡そ10個前後位しか出ませんので、現在は、廃棄頻度は1ヶ月に1回程度になりました。



変更前



変更後

ヒヤリ・ハット活動報告 入選作

会社名	東急ビルメンテナンス株式会社	氏名 (敬称略)	本多 義樹
活動テーマ	勤務時のヒヤリ体験		
1. ヒヤリ・ハットの状況？			
【日時】 2019/4/17 (水) 16:00 頃 【場所】 勤務先のビル物件の裏側道路 【どんな作業をしていた時】 警備の巡回終了後、管理室に戻る時 【ヒヤリ・ハットしたこと】 敷地内通路から一般道路へ出る時、段差に気が付かず、空足を踏んだ 【思いつく原因】 いつも通る場所には段差がなく、全く気にしていなかった為			
2. ヒヤリ・ハットの再発を防ぐためにどのような改善（対応策）をしましたか？			
【対応策】 2019/5/9 (木) 赤色にて標示塗装を実施済み 【改善の提案】 スロープのように段差をなくす			

ヒヤリ・ハット活動報告 入選作

会社名	東武ビルマネジメント株式会社	氏名 (敬称略)	関根 正行
活動テーマ	清掃道具の運搬時の注意		
1. ヒヤリ・ハットの状況？			
洗濯したモップ類をかごに入れて階段を上がる時に、足元を踏み外し転倒しそうになった。 (1) 洗濯物を干すため、大きなかごに入れ運んでいた。 (2) 一度に運ぼうと、かごにいっぱい詰め込んだ。 (3) 大きなかごのため足元が見えなかった。			
2. ヒヤリ・ハットの再発を防ぐためにどのような改善（対応策）をしましたか？			
(1) 小さなかごで複数回に分けて運ぶことにした。 (2) かごいっぱいまで詰め込まない。 (3) 小さいかごにすることで片手で持てる。 足元の確認も出来、身体への負担も軽減できた。			
 			

ヒヤリ・ハット活動報告 入選作

会社名	株式会社西・サービス	氏名 (敬称略)	家入 伸二
活動テーマ	転落事故の撲滅！		
1. ヒヤリ・ハットの状況？			
清掃をしている建物は、7階から屋上階までの階段の段差（勾配）が、他の階（1階～7階）に比べて急なため、清掃作業中にバランスを崩し踏み外しそうになった。			
2. ヒヤリ・ハットの再発を防ぐためにどのような改善（対応策）をしましたか？			
 [急勾配な階段]  [対応策の実行] 1. 階段の清掃作業では、勾配が急な7階から屋上階だけではなく、全ての階で足を揃えない。 2. バランスを崩さず踏ん張れるように、足を段違いに置いて作業する。			

ヒヤリ・ハット活動報告 入選作

会社名	日本管財株式会社	氏名 (敬称略)	佐藤 裕信
活動テーマ	薬品の取り扱い作業		

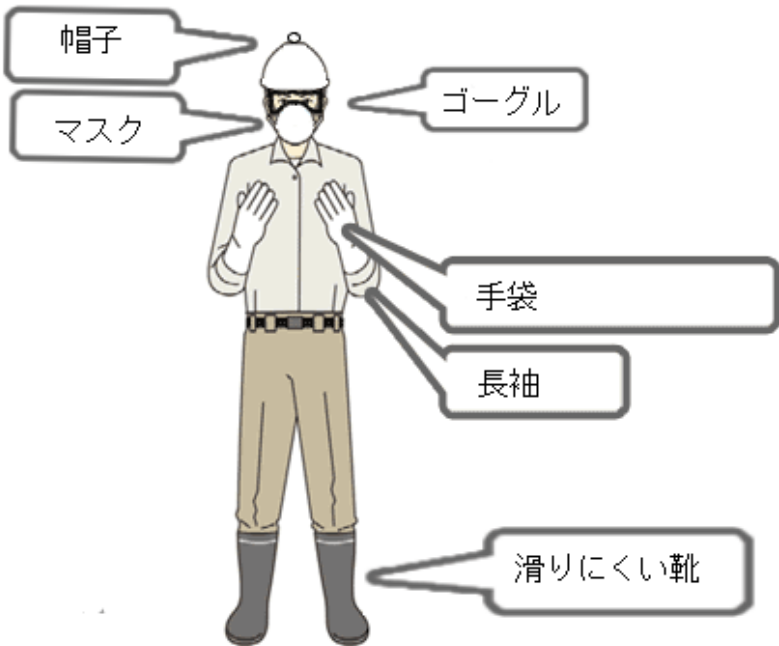
1. ヒヤリ・ハットの状況？

薬注器に次亜塩素酸ナトリウムを注入する時に薬品が跳ねた。
ゴーグルをし、横から注入口を確認したため、薬品に当たらなかった。

2. ヒヤリ・ハットの再発を防ぐためにどのような改善（対応策）をしましたか？

◎薬注器の注入部分を上から覗かない。

◎保護具の着用の徹底



The illustration shows a worker in full PPE. Callouts point to the following items: 帽子 (Cap), マスク (Mask), ゴーグル (Goggles), 手袋 (Gloves), 長袖 (Long-sleeved shirt), and 滑りにくい靴 (Slip-resistant shoes).

ヒヤリ・ハット活動報告 入選作

会社名	株式会社ビケンテクノ	氏名 (敬称略)	神田 暁生
活動テーマ	物流施設における点検時の安全対策		

1. ヒヤリ・ハットの状況？

- ・物流施設における設備点検時、トラックやフォークリフトの往来が多く、かつ多量の荷物が保管されていた為、点検を実施していた設備員と接触しそうになった。
- ・ドライバーやフォークリフト運転手は荷物の発送の締切時刻や積み荷の状況などに気を取られている為、周囲の状況認識が緩慢となりやすい。
- ・死角になりやすい場所での点検の際は、立て看板を目立つ場所に立て、周囲に点検していることを認識させる。

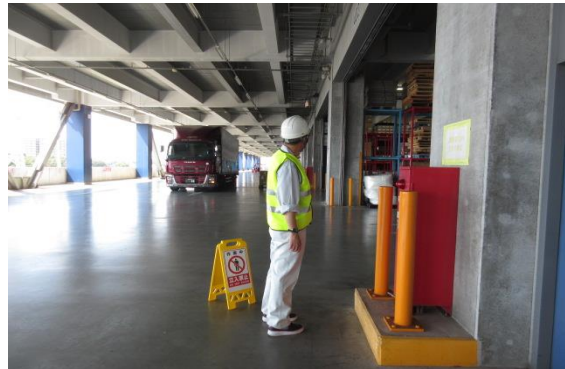
2. ヒヤリ・ハットの再発を防ぐためにどのような改善（対応策）をしましたか？

- ・車両の往来する区域は、作業員とは別に安全監視員を配置するか、作業中の立て看板を掲示する。
- ・設備点検前の周囲の安全状況確認と指差し呼称「車往来無し、フォークリフト往来無し」をする。
- ・フォークリフトの周囲を通過する際は、大きな声でフォークマンへ「通ります!」と声掛けする。
- ・テナント専用部である倉庫に入室する際は、必ず蛍光ベスト、安全靴、ヘルメットを着用する。

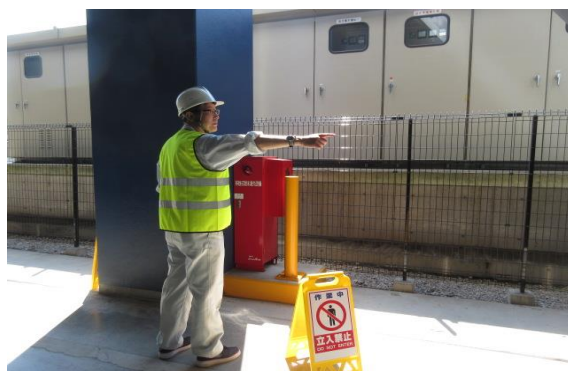
状況 フォークリフト運転手に「点検実施中です」の声掛け実施



状況 共用部車路での点検状況



状況 大きな声で安全確認、指差し呼称「車両往来無し、フォークリフト往来無し」



状況 テナント専用部においての点検状況



ヒヤリ・ハット活動報告 入選作

会社名	平成ビルディング株式会社	氏名 (敬称略)	鈴木 守
活動テーマ	雨天マットの改善		

1. ヒヤリ・ハットの状況？

当ビルのエントランスは、床が石張りになっており、雨天時には濡れて滑りやすいため、使用頻度の

高い北側入り口からエレベーターまで「雨天マット」を敷いて対応していた。老朽化に伴い、梅雨の

季節に入るため、新しいものと交換するとともに、入り口の直近より距離を延長して敷設し、サービスの

の向上に努めた。

ところが、朝晩の通勤など使用頻度が高いため、従来より長い直線に設置した雨天マットの裏がゴム製にもかかわらず、ずれてしまっていた。また、そのせいで、雨天マットが波打ち、盛り上がった

部分にハイヒールなどが、引っ掛かり転倒しそうな事象が報告された。

2. ヒヤリ・ハットの再発を防ぐためにどのような改善（対応策）をしましたか？

そこで、雨天マットの裏側に①滑り防止シート、②滑り防止補強テープ等を張り付けて固定させ、マットのズレと浪打を防止する改善を行った。

あまり強力過ぎると、晴天時に撤去する場合に、相当の力量を必要とするし、また、接着が弱いと

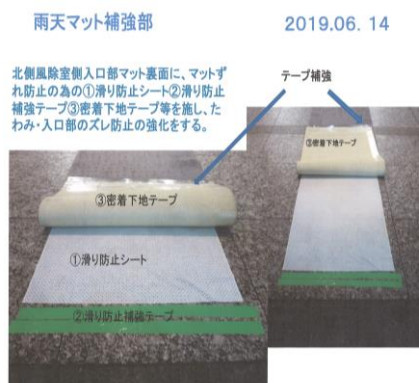
効果が半減してしまうため、最大限に効果を発揮する粘着力、接着場所、粘着面を実験し敷設した。



施工前



対策後



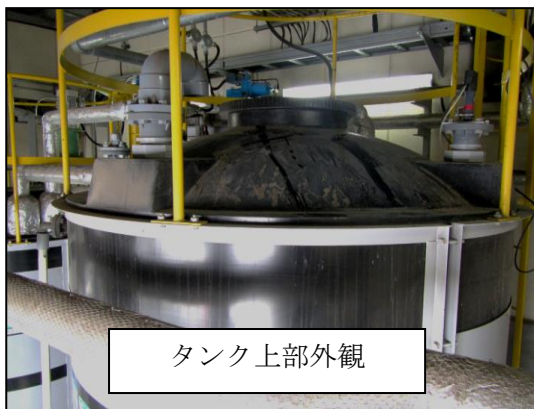
対策状況

ヒヤリ・ハット活動報告 入選作

会社名	三井物産フォーサイト株式会社	氏名 (敬称略)	十河 慎二
活動テーマ	放流タンク上部点検時の転倒防止対策		

1. ヒヤリ・ハットの状況？

放流タンク上部点検作業（タンク内部確認やpH計の点検）の際、タンクの形状が半円形のため足を踏み出した時に滑り転倒する危険がある。（ヒヤリ・ハット体験あり）
タンク素材が樹脂製（ポリエチレン）であるため滑りやすく、雨天等で靴底が濡れていた場合は更に滑りやすくなり非常に危険である。



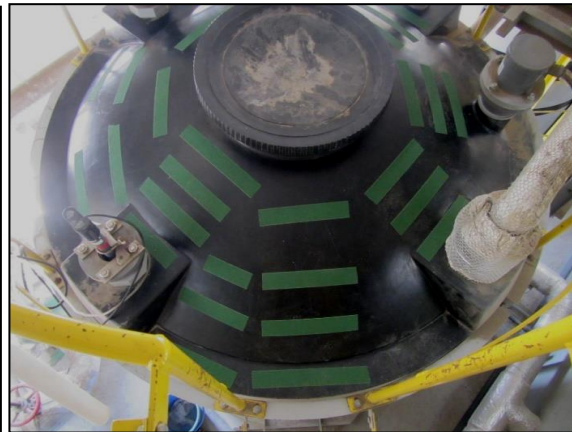
タンク上部外観



足を踏み入れた所

2. ヒヤリ・ハットの再発を防ぐためにどのような改善（対応策）をしましたか？

ノンスリップ（滑り止め）テープを購入し、タンク上部に貼り付け、滑り防止し、転倒（滑落）防止を図った。



全国ビルメンテナンス協会) 令和元年度 各都道府県安全大会用資料

1 ビルメンテナンス業界における労働災害及び労災保険収支率の現状と推移

表1 ビルメンテナンス業における労働者数及び労災保険新規受給者数の推移

(単位：人、%)

区 分		平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
全 国	労働者数	1,037,166	1,065,695	1,076,925	1,098,967	1,118,929	1,130,729
	新規受給	9,524	9,537	10,069	10,040	10,242	10,832
	割 合	0.92	0.89	0.93	0.91	0.92	0.96
東 京 地 区	労働者数	320,757	330,684	334,948	344,408	360,928	356,887
	新規受給	2,273	2,144	2,306	2,276	2,338	2,530
	割 合	0.71	0.65	0.69	0.66	0.65	0.71

厚生労働省

表2 事故の型別死傷者数(死亡及び休業4日以上)

(平成 29 年)

区分	転倒	墜落 転落	動作 の反 動	挟ま れ巻 き込 まれ	激突	飛来 落下	切れ こす れ	激突 され	崩壊 倒壊	交通 事故	その 他	合計
人	1,405	652	334	169	170	56	61	51	21	67	99	3,085
構成 %	45.5	21.1	10.8	5.5	5.5	1.8	2.0	1.7	0.7	2.2	3.2	100.0

厚生労働省

表3 起因物別死傷者数(休業4日以上)

(平成 29 年)

区 分	動力 機械	物上げ 運搬 機 械	その他 の装置	仮設物 建築物 構築物	物質 材料	荷	環境	その他	合計
人	55	137	687	1,667	76	104	137	222	3,085
構成%	1.8	4.4	22.3	54.0	2.5	3.4	4.4	7.2	100.0

厚生労働省

表4 年齢階級別死傷者数(休業4日以上)

(平成 29 年)

区 分	19 歳以下	20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60 才以上	合 計
人	19	133	186	308	555	1,884	3,085
構成%	0.6	4.3	6.0	10.0	18.0	61.1	100.0

厚生労働省

表 5 年齢階層別従業員数

単位：人（％）

	人数	比率
25 歳未満	6.8	4.6
25～34 歳	15.8	10.8
35～54 歳	50.6	34.5
55～59 歳	19.6	13.4
60～64 歳	23.9	16.3
65～69 歳	20.5	14.0
70 歳以上	9.4	6.4
合 計	146.4	100.0

(注 1) ビルメンテナンス情報年鑑 2019 による(平成 30 年度時点)。

表 6 雇用形態別平均従業員数

単位：人（％）

	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
常勤従業員	119.9(34.8)	120.8(34.3)	150.0(40.6)
パートタイマー	211.5(61.3)	217.6(61.7)	219.9(59.4)
臨時・アルバイト	13.5(3.9)	14.1(4.0)	(0.0)
合 計	344.9(100.0)	352.5(100.0)	369.9(100.0)

(注 1) ビルメンテナンス情報年鑑 2019 による(平成 30 年度時点)。

表 7 労災保険収支率の年度別推移

(年度：％)

区 分	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
全国合計	122.6	122.3	124.1	116.8	114.4	112.9
東京地区	66.4	65.7	71.2	65.7	61.7	62.7
保険率	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5

厚生労働省

表 8 労災保険収納率の年度別推移

(年度：％)

区 分	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
全国合計	95.3	96.0	96.7	97.2	97.6	97.9
東京地区	97.3	97.6	97.8	98.4	98.6	98.7

厚生労働省